6月のおすすめ本

ふしぎな世界にご案内！



『おともださにナリマ小』913/タ

たかどのほうこ/作　にしむらあつこ/絵

1年生になったばかりのハルオが通うのは、山の中の小さな小学校。ある朝、いつも一緒に行く友達の姿が見えず、一人で林の中を小学校に向かってどんどん歩いて行った。学校に着くと、校長先生も友達もいるけれどなんだかいつもとちがうような。
それもそのはず、その学校は・・・。



『地下室からのふしぎな旅』913/カ

柏葉幸子/作　杉田比呂美/絵

チィおばさんの薬局には、地下室がある。ある日アカネはチィおばさんと、地下室でびしょぬれの黒マントの男に出会う。その男は薬局のかべをくぐりぬけて来たのだと言う。この男とチィおばさん、アカリのふしぎな旅が始まった・・・。

『さかさ町』933/ア

F.エマーソン・アンドリュース/作
ルイス・スロボドキン/絵　小宮由/訳

リッキーとアンが汽車にのって、おじいちゃんの住む町に向かっていると、線路の事故のために急に汽車がとまった。すると、汽車はうしろむきにもどりだした。着いた駅はさかさ町駅。二人は町の名前通りなにもかもさかさまな町で汽車が動くまで過ごすことに・・・。

『かようびのよる』E/カ

デヴィッド・ウィーズナー/作・絵
当麻ゆか/訳

ある火よう日の夜のできごと。月明りの中、ふしぎなことが・・・。あなたもこんな夜に出あうことがあるかもしれない・・・。





『NHK カガクノミカタ　自分だけの「フシギ」を見つけよう！』　407/エ

NHK「カガクノミカタ」制作班/編
ヨシタケシンスケ/絵

たとえば「観察してみよう」ということで、色んなものの断面を見たり、カタツムリを下から見たり、身近なところにフシギを見つけるきっかけがたくさん！







『もりのほうせきねんきん』
473/ア

新井文彦/写真・文

森の中の様々な色や形の粘菌を写真で見ることができる。
粘菌のふしぎな世界をのぞいてみよう。



『視覚ミステリーえほん』145/ウ

ウォルター・ウィック/作
林田康一/訳

目にみえていることが本当のことかな。へこんでいるように見えたものが上下さかさまにすると、もりあがって見えたり・・・。どうしてこんなふうに見えるのかな。人間の目の見え方はなんともふしぎ。

『ぎょ！おどろきのしんかいぎょ』
481/ギ

深海ってどんなところだろう。
水深200m より深い海を深海と呼ぶ。
深海にはどんな魚や生き物がいるのかな。

